

## < コロナ禍における私幼団体の実態調査 >

### 相模原 市

1. コロナ禍での行政とのやり取りがどの様に行われているか  
市 保育課と月 1 回程度定例の連絡会を設けている。(市役所会議室 or 協会事務所にて) その他 都度会議を開催する。
2. 各政令市で感染者が出た時に、市がどこまで発表して、私幼団体がどこまで、どのように加盟園に伝えているか  
市としては報道発表のみ 保育課が情報提供として全園へ配信 (特定されないよう配慮した内容まで) 尚、協会としても個別に配信はしていない(私幼協会内では感染者事例無し)
3. 研修会をどの様に行っているか  
基本 ZOOM を使ったオンラインでの研修 (一部外で研修)  
実技系は、人数制限して実施+オンライン等工夫して。
4. 予算が執行できない状況でどのように処理する予定でいるか  
7 割程度執行されているが、中止となった事業については繰越 (余剰金) とする。
5. 就職に向けての学生とのつながりをどの様にとらえているか、また実行しているか  
8 月 2 日に就職フェアを開催。その 1 週間前に各園による ZOOM 説明会を開催。各養成校へチラシ(ポスター)配付し電話で周知のお願いをした。  
学生には LINE 登録をしてもらい、直接情報発信をした。  
10 月末にも各園 ZOOM 説明会を行う。